

那須 朝日岳 東南稜

大濱

【日時】 2014年3月9日（日）

【メンバー】 L飯田、SL福永、佐藤（里）、大濱

雪稜入門コースの1つである朝日岳東南稜に行ってきました。噂に聞く強風をいよいよ体験するのかと勢い込んで臨んだら、一日中、無風～そよ風という初春のハイキング日和。



【正面が東南稜】

9:00 下降点



【核心のギャップ】



拍子抜けしたものの、初心者の私にとってはちょうどよい緊張感と絶景、

あとなぜだかトマト鍋@峰の茶屋まで味わえて、楽しい一日となりました。

7:30 大丸駐車場出発

私が財布を落として悪い人に拾われるというヘマをしたため、無事に前泊地に到着したのはすでに深夜。さすが那須という感じの強風。

しかしながら、翌朝目覚めると、穏やかな青空が広がっている。アプローチは那須にしては雪深く、日帰りにそぐわないデカザックを背負ったリーダーはずぼとハマっていた。

峰の茶屋手前の看板「こんなところに高山植物が」までは、強風で岩肌が露出した登山道（今日に限っては無風）を進む。看板から登山道を外れ、下に見える堰堤を目指して斜面を下降し、東南稜の取付き部に到着。ここでハーネスを装着した。

9:40 取付き

東南稜は例年どおりの寡雪とのことで、凹部の窪み等にところどころ氷が付いているものの、ほとんど始終岩登り。結局最後までアイゼンの出番はなかった。巻いて進むこともできるが、それだと何しにきたか分からないので、登れそうなところはできるだけリッジに乗る。核心の



5m程のギャップは、飯田さんはクライムダウン&フリーでクリア。私達は懸垂&確保してもらって越える。このギャップ部のみ、若干風が強く寒かった。

上部はガレが多くなり、落石に注意。山頂手前の岩場は左に回り込んで、日蔭で氷が薄く張ったスラブを慎重に登る。

11:15 朝日岳山頂

山頂は快晴で無風。360°の絶景が広がり爽快な気分。大休憩をして下山を開始する。朝日の肩からは、各所に立派な鎖が設置されていて楽勝かと思ったが、峰の茶屋への最後のトラバースは雪崩も怖く、通行を断念。右手の斜面に登ることにする。が、沢登りを思わせる木登りルートに侵入してしまい、本日一番の緊張を強いられた。

13:00 峰の茶屋跡避難小屋

やけに大きいなと思っていたリーダーのザックから、鍋やら食材やらがわさわさ出てきた。特製トマト鍋に舌鼓を打ち、穏やかな那須の一日を終えた。

【行程】大丸駐車場(7:30)～下降点(9:00)～取付き(9:20/9:40)～山頂(11:20/11:55)～峰の茶屋跡避難小屋(13:00/14:00)～大丸駐車場(15:00)

【地形図】那須岳